

網膜静脈閉塞症における黄斑浮腫に対する抗血管内皮増殖因子抗体投与後の網脈絡膜の厚みと血流動態との関連に関する情報公開

1. 研究の対象

平成 28 年 1 月から 31 年 4 月までに網膜静脈閉塞症による黄斑浮腫に対して抗血管内皮増殖因子抗体投与を行った 40 例 40 眼を対象とします。

2. 研究目的・方法

網膜静脈閉塞症における黄斑浮腫の加療として抗血管内皮増殖因子抗体投与は現在主流になりつつあります。しかし、加療後の黄斑浮腫が軽減した際の血流動態は未だ不明です。そこで、今回、網膜静脈閉塞症による黄斑浮腫に対して抗血管内皮増殖因子抗体投与後の網脈絡膜の厚みと血流動態との関連について検討を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：抗血管内皮増殖因子抗体投与前から投与後 6 ヶ月の期間において、網脈絡膜厚、網脈絡膜血流、年齢、性別、眼圧、眼軸長など。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部附属病院眼科

tel：052-741-2111

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科眼科学 岩瀬 剛